

理大祭～2017～ FLYBACK 11・18



▲QMAのクイズ大会の様子

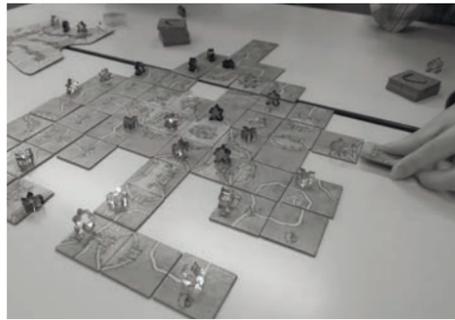
3号館3階にある333教室では、QMA研究会による「QMAクイズ大会」が行われている。この企画では、検定クイズや早押しクイズ大会が開催されている。

検定クイズは会員自作であり、出題形式はさまざまである。○×や一問他答更にはシルエット当てなどがある。クイズの種類は多岐に渡っており、大きく分けて「アニメ・漫画・ゲーム」と「学問・知識」の2つに分けられる。「アニメ・漫画・ゲーム」ジャンルでは240個ものクイズが用意されており、「ラブライプ!検定」や「ジョジョの奇妙な冒険検定」、「DQドラゴンク



エラスト)検定などがある。一方、「学問・知識」ジャンルでは140個のクイズがあり、「2017プロ野球検定」や「乃木坂46画像検定」、「数学の定理検定」などがある。中でも、今回初めて各都道府県の検定クイズが出揃っており、QMA研の一押しだ。自分にとってゆかりのある地域など、ぜひ挑戦してみたい。その他にも『か』で始まる英単語検定など、風変わりな検定クイズもある。どれも難問・奇問が勢揃いで、全問正解するのは相当細かな知識を必要とするだろう。実際に記者もいくつか挑戦してみたが、多くても半分しか正解することができなかった。ぜひ全問正解を目指してもらいたい。

また、検定の他にも早押しクイズ大会やフリッククイズ大会が開催されている。この大会は定期的に開



▲ボードゲームの様子

実際に記者が2つのゲームを体験してみた。1つ目は「Catch the Moon(キャッチ・ザ・ムーン)」というゲームだ。ダイスで指定された条件に従い、バランスをとりながらはしごを積み上げていく。集力と器用さが求められる。はしごが倒れるのか倒れないのかというドキドキを楽しめる。

3号館2階の談話室では、ボードゲーム体験会が行われている。主催するのは、二部ボードゲームサークル「ポレトレ」だ。ドミノオンやカタンなど、日本や海外のさまざまなボードゲームを体験することができる。

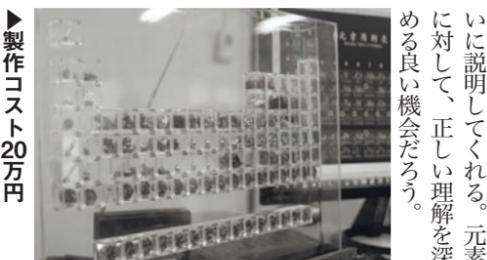
絶対食べたい!

神楽坂地区理大祭では3号館ピロティやキャンパス前の芝生に沢山の屋台が立ち並び、ポテトやタピオカ、ワッフル、餃子、焼き鳥、たこ焼き、団子などなど、1日目に記者は多くの美食を味わった。その中でも特に印象に残ったものを紹介する。

神楽坂喫茶ではミルクティー味、バターチキンカレー味の限定ペコちゃん焼きを販売している。自然な甘さと柔らかなペコちゃん生地が素晴らしいハーモニを生み出している。しかしながら、バターチキン

置いて都市や道路を建設していかねばならない。ドイツ年間ゲーム大賞を受賞したベストセラーボードゲームだ。ルールは地形や道路を建設していき、完成させることで点数が加算され、その最終的な点数を競う。既に並べられている地形に矛盾なくタイルを

「Carcassonne(カルカソンヌ)」という2001年にドイツ年間ゲーム大賞を受賞したベストセラーボードゲームだ。ルールは地形や道路を建設していき、完成させることで点数が加算され、その最終的な点数を競う。既に並べられている地形に矛盾なくタイルを



▶製作コスト20万円

短編コメディ映画
8号館4階845室
映画研究部REK

おすすめの映画は本学学生の三浦基監督の手

短編コメディ映画
8号館4階845室
映画研究部REK

おすすめの映画は本学学生の三浦基監督の手

ハリスズミのお尻
8号館3階834教室
II部研究会生物研究部

ここではさまざまな生き物を見る事ができる。ヘラクレス・オキシゲントラスという、130センチメートルの巨大なカブトムシをはじめとする多くの虫類やつづらな腫がかわいらしいハリスズミの「セサミ」がい

ハリスズミのお尻
8号館3階834教室
II部研究会生物研究部

ここではさまざまな生き物を見る事ができる。ヘラクレス・オキシゲントラスという、130センチメートルの巨大なカブトムシをはじめとする多くの虫類やつづらな腫がかわいらしいハリスズミの「セサミ」がい

日本の古本屋
数学から医学まで 理工学書専門
明倫館書店
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-9
TEL 03-3294-0446 FAX 03-3294-0447

古書(絶版書品切本)はもちろん最新刊の学術書も豊富に取り揃えています。ホームページから書籍の御注文、探究書の登録が可能となっております。また、書籍買い取りも致します。ぜひ当店にご相談下さい。

科学一般/科学技術史/数学/物理学/科学/生化学/生物学/動物学/植物学/農林水産/天文学/地質地理学/機械工学/金属工学/電気・電子工学/コンピュータ科学/土木工学/建築学/医学/東洋医学/哲学/精神医学/心理学

オンラインで書籍のご注文、探究書の登録ができます
オンラインは <http://www.meirinkanshoten.com>
こちらから info@meirinkanshoten.com

理大祭 2号館の魅力

2号館2階221教室の地球科学研究所による「地球をENJOY」を訪ねた。ここでは鉱物、環境、元素などの地球科学に関する班がいくつかあり、それぞれ興味深い研究をしている。今回は元素の部署を取り上げる。この班の魅力は、何となくも元素の標本を見たり、模型を通して元素を捉えることができる。約1年間、製作に費やしている、1万円超する元素もある。また、不安定な元素は模型を作るなど工夫を凝らしている。作成者も見とれてレポートが進まないと言っている。完成度だ。更に、小さい暗室内に放電管があり、ネオンをはじめとする様々な元素のスペクトルを観測することができる。教科書でしか見たことのないような元素を見ることのできる良い機会である。また、文系の方にも学生がいて、いかに説明してくれる。元素に対して、正しい理解を深める良い機会だろう。

掛けた『あのこに』である。この作品はCINEMA TERMINAL GATE 003という20を超える映画研究部や映画サークルの映画合同上映会で上映された作品の中でグランプリを獲得している。16分という短い映画だが、コントを見ているようで会場を笑いの渦に巻き込んだ。その他にも多数の短編映画があるのを見てみてほしい。

理科大のエンジン
8号館3階835教室
I部II部特許研究会

身の回りの生活をより快適にするようなさまざまなアイデアが展示されている。はつと気付けられるような技術が多数紹介されている。将棋盤に内蔵する駒の指された場所を逐一伝

理速号発行に際して

今年度は、理大祭速報号を発行するに際し、例年認められていた学内宿泊を、大学当局から認められませんでした。大学側は、宿泊の許可について「大学は本来、宿泊をする場所ではなく、今までは例外として宿泊を許可していた。理大祭速報号は宿泊してまで制作すべきものとは言いがたいため、宿泊を認めなかった」としています。当会の理大祭速報号の制作は、学生・一般来場者への情報提供や学生目線での報道という報道の自由の観点からも必要不可欠なものです。今回、大学側の圧力に屈することなく無事発行に至ることができたことに対し、取材にご協力いただいた関係者の皆様に厚く感謝を申し上げます。今後も引き続き、学生新聞の重要性を大学に訴えていきますので、皆様のご支援・ご協力をお願いします。

東京理科大学新聞会